



# エコインターンシッププログラム 活動報告

---

**研修場所: 旭硝子(株)**

**研修期間: 平成19年11月5日 ~ 11月16日**

京都大学大学院  
中央大学

山添 愛  
北 聖吾

# エコインターンシップについて

目的： 様々な環境問題に対する企業の取り組みを  
現場に行って、実際に見る



## エコインターンシップ研修内容

企業の化学物質管理の実態を知るー

- ・環境に関する法令、化学物質に関する法令
- ・現場である千葉工場での化学物質管理
- ・フロン破壊、再生技術について

# インターンシップ実施内容

11月5日～9日 第1週

- 本社オリエンテーション
- 旭硝子の環境管理活動
- 鹿島工場見学
- 千葉工場における環境管理
- 安全体感研修



鹿島工場にて ガラス生産設備 見学

# インターンシップ実施内容

11月12日～16日 第2週

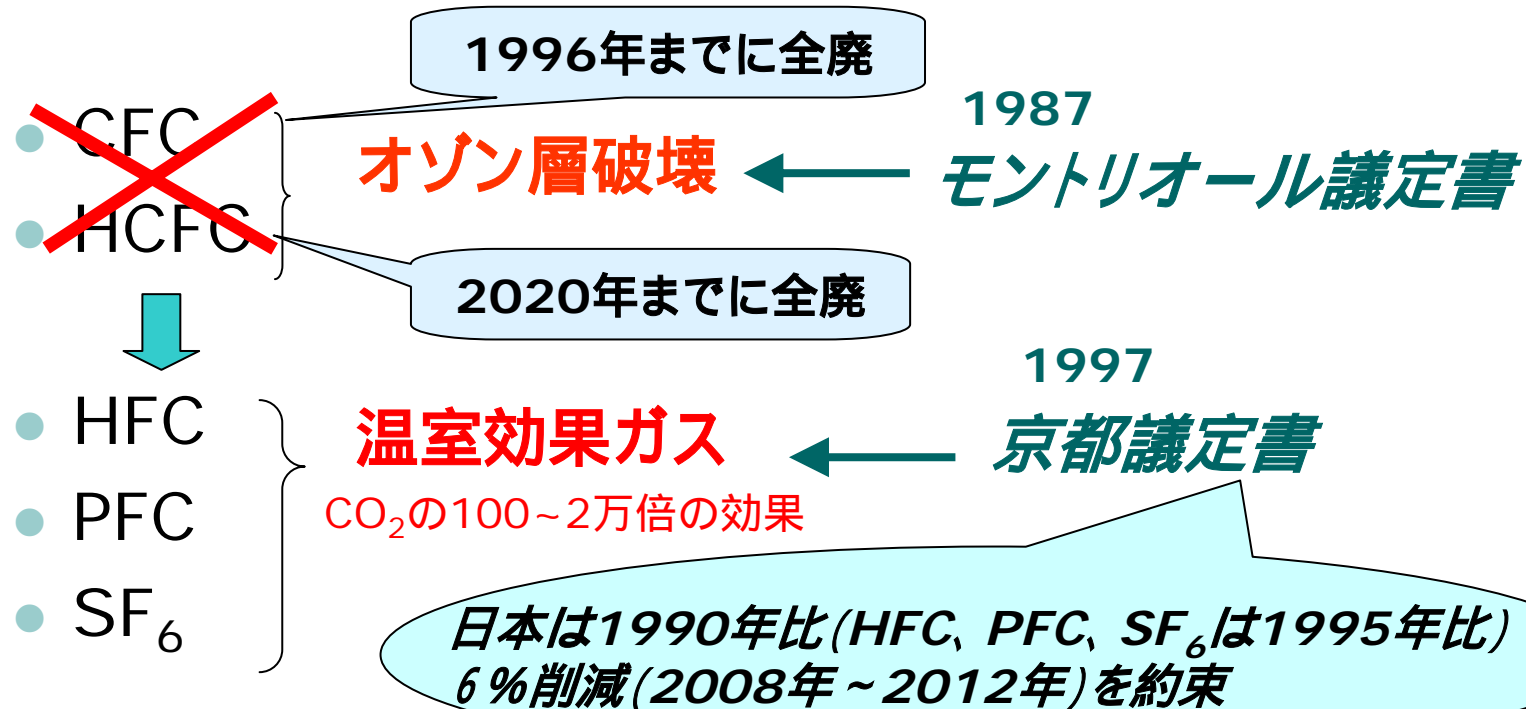
- 化学物質管理に関する教育、法令
- フロン破壊、再生技術について
- 研修成果とりまとめ
- 成果報告会



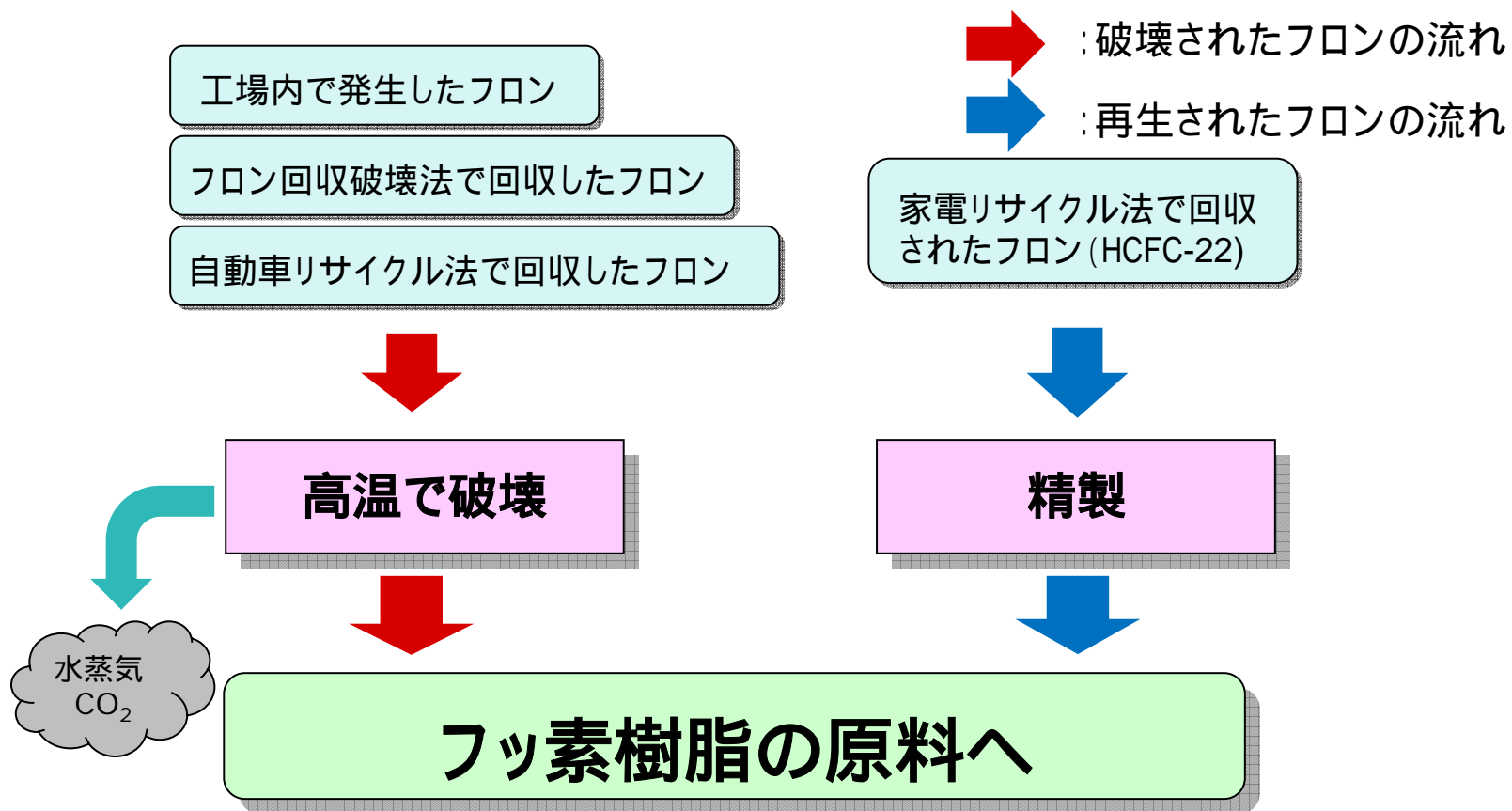
研修成果とりまとめの様子

# フロン削減の必要性

- 旭硝子では、オゾン層破壊・地球温暖化の原因になるフロン類の回収・破壊に取り組んでいる
- フロン類の規制の流れ

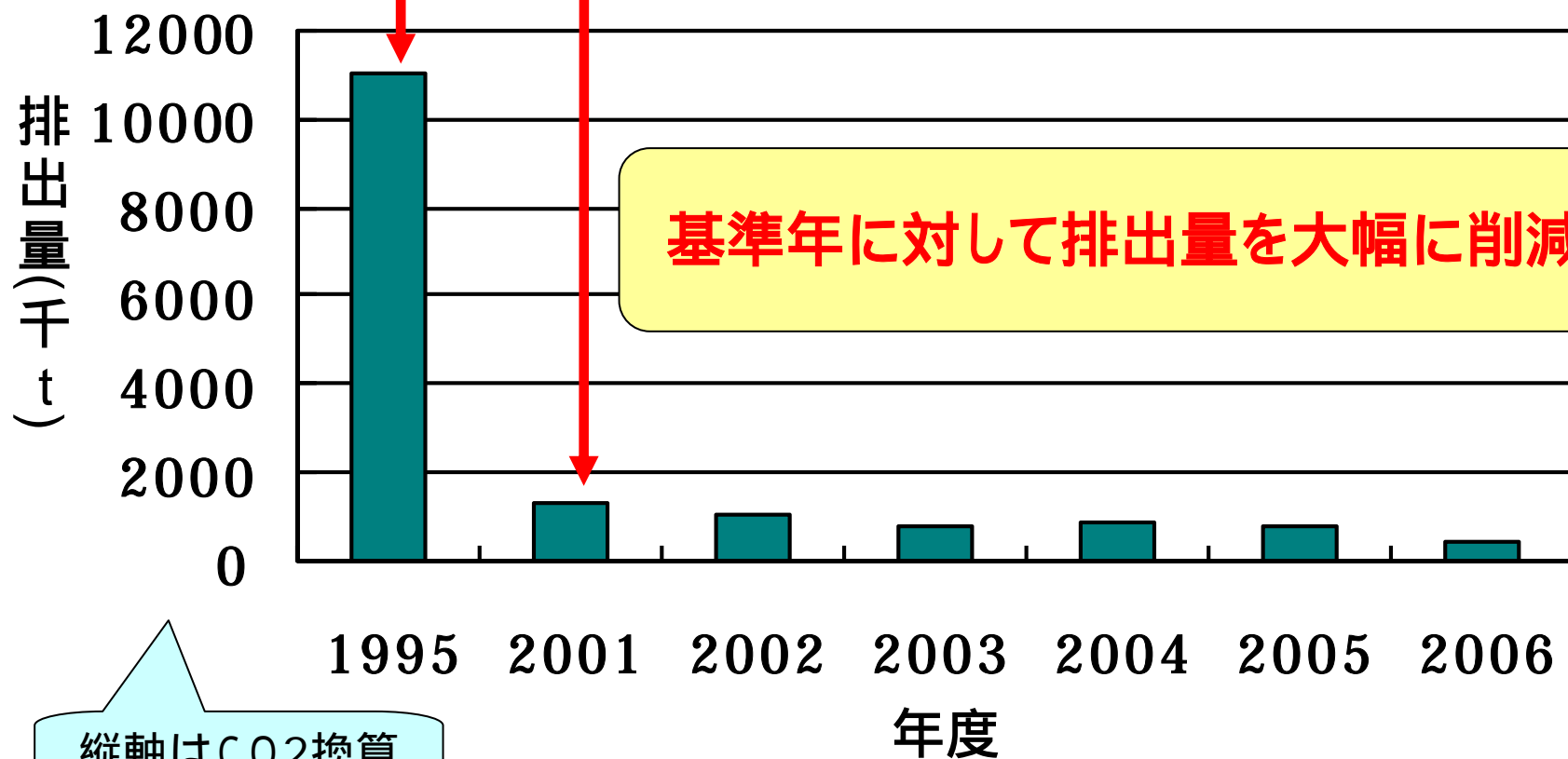


# フロン類の回収・破壊



工場内で発生したフロンや、回収されたフロンを破壊・再生することにより、無害化し、さらにはフッ素系樹脂へ再生しています

## 旭硝子(千葉工場を中心とする)フッ素系温室効果ガスの 排出量推移



縦軸はCO<sub>2</sub>換算



# 旭硝子の取り組み

---

- 業界目標を上回る削減努力
  - フロン(HFC-23)業界目標-70%に対し、97%削減
- 厳しいルールによる化学物質管理
  - MSDSを義務付けられていない物質に関してもMSDSを作成など
- その他の取り組み
  - 環境に配慮した製品の開発と製造
  - 環境に関する講演会の実施 など





## インターンシップを通して

---

- 環境に関わって仕事をすることの難しさ  
幅広い知識や視野、 利益と環境との板挟み
- 環境へ貢献できる喜び  
ただ単純に給与や評価がもらえるだけではない  
自分だけではなく多くの人々に寄与できる

**これから仕事していく上で  
何らかの形で環境へ貢献したい！**



# インターンシップを通して

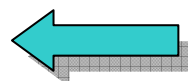
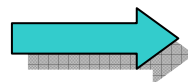
---

- 環境部門で働いている方々の姿勢
  - 法令の先取り
  - 自ら環境問題に関わる仕事を選ぶ
- 環境部門で働いている方々の苦悩
  - ゴールがない
  - 努力はまだまだ世間には知られていない

# 「環境のことを考えて働く」とは？

## 環境のことを考える

- **社会的責任**
  - ・世界共通の課題
- **新たな視点**
  - ・企業のコストダウン
  - ・やりがい



## 働く

- **チームとしての力**
  - ・他の社員の力、組織の力
- **社会への影響**
  - ・環境に配慮した製品の提供
  - ・消費者の環境意識向上

より多くの人を巻き込み

社会全体で環境問題に取り組む